

機構本部だより

■第1回英語プレゼンテーションコンテストの開催について

1月26日(土)、27日(日)東京代々木の国立オリンピック記念青少年総合センター国際会議室で全国の国公私立の高専を対象とした第1回目の全国高等専門学校英語プレゼンテーションコンテストが高等専門学校連合会と全国高等専門学校英語教育学会(COCET/コセット)の共催により大分高専を当番校として開催されました。



地区予選を通過して見事に初めての全国高専英語プレゼンテーションコンテスト記念大会に出場した国公私立高専生たち

本コンテストは昭和43年にはじまった九州地区英語弁論大会を原点とするもので、その後、中国地区、関東信越地区、北陸地区と順次広がっていた各地区での英語弁論大会を関係者の熱意と努力により全国規模のコンテストへと発展させたものです。昭和63年に発足したアイデア対決全国高専ロボットコンテスト(高専ロボコン)、平成2年発足の高専プログラミングコンテスト(高専プロコン)、平成16年発足の全国高専デザインコンペティション(高専デザインコン)に続く第4番目の全国規模のコンテストとなり高専生の日頃の成果発表の場と高専のさらなる認知度アップや志願者増に繋がるものと関係者は期待しています。



スピーチ部門チャンピオンとプレゼン部門のチャンピオン(写真左が佐藤美紀さん、右側が石川高専チームの3人)



第1回の全国高等専門学校英語プレゼンテーションコンテスト会場の模様

今回初回のコンテストには、スピーチコンテストで各地区予選審査を経た釧路、函館、一関、鶴岡、長野、富山商船、近畿大、明石、津山、徳山、高松、新居浜、有明と鹿児島県の14高専チームが参加。またプレゼンテーションコンテストには釧路、函館、東京、木更津、富山商船、石川、松江、北九州、大分、鹿児島10高専チームが出場し、高専らしく、理科系、環境系などの多岐にわたる分野を丁寧に解説して新たな行動計画や実施案を提案しました。スピーチコンテストの部では「Power of Language」を発表した有明高専の佐藤美紀(物質工学科3年)さんが、プレゼンテーションコンテストの部では「Mass Customization and the Technical Engineer」と題した石川高専チームが見事チャンピオンに輝きました。



審査員の質問を受ける学生

■平成19年度パテントコンテストについて

高校生、高等専門学校生及び大学等の学生の知的財産マインドを育てると共に、知的財産権制度の理解を促進することを目的として開催される「パテントコンテスト」(主催:文部科学省・特許庁・日本弁理士会・(独)工業所有権情報・研修館)の表彰式が平成20年1月30日(水)に開催され、大学部門で岐阜高専専攻科が、高専部門で福島高専をはじめ6件が特許出願支援対象者として表彰されました。今後、これら対象者は、実際に特許庁へ特許出願して、特許権の取得を目指すこととなります。

- ◆ **大学部門** 一表彰3件のうち1件が高専専攻科—
岐阜高専専攻科：ゴミ袋を楽に運搬するための補助具
- ◆ **高専部門** 一表彰6件全てが国立高専—
福島高専：パカッと物干しちゃん
福島高専：鉄道の地下化施工法
鈴鹿高専：タッチペン
東京高専：卵のゆで加減判定装置および判定方法
東京高専：茶抽出液の濃淡制御装置およびその方法
長野高専：機械的パワーウインドウ安全装置

表彰結果の詳細は、以下の(独)工業所有権情報・研修館ウェブページに掲載されております。
(独)工業所有権情報・研修館 <http://www.inpit.go.jp/jinzai/contest/index.html>

■平成20年度主要行事日程

開催期日	行事名	会場
8/17(日)~27(水) 1/4(日)~9(金)	第42回全国高等専門学校体育大会	函館市民体育館他
8/20(水)~21(木)	第6回全国高等専門学校テクノフォーラム	クレイトンベイホテル(広島県呉市)
9/9(火)~11(木)	第2回国際工学教育研究会	メルパルク熊本(熊本県熊本市)
10/11(土)~12(日)	全国高等専門学校第19回プログラミングコンテスト	いわき明星大学(福島県いわき市)
10/18(土)~19(日)	第15回エコテクノロジーに関するアジア国際シンポジウム	石川県地場産業振興センター(石川県金沢市)
11/23(日)	全国高等専門学校ロボットコンテスト2008(全国大会)	両国国技館(東京都墨田区)
12/13(土)~14(日)	全国高等専門学校デザインコンペティション2008	四国電力(株)総合研修所他
1/24(土)	第14回高専シンポジウムin高知(高専シンポジウム協議会主催)	高知市文化プラザ「かるぼーと」(高知県高知市)
1/24(土)~25(日)	第2回全国高等専門学校英語プレゼンテーションコンテスト	国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区)

編集後記

本号の「理事長あいさつ」においても触れられており、高専機構では、高専の卒業生の活躍状況等を取りまとめた「目指せ! プロフェッショナルエンジニア われら高専パワー全開」を発刊いたしました。今まで、産業界等から高い評価を得ながらも、高専卒業生の現在の活躍状況が関係者以外にはあまり知られていなかったため、本書により広く一般に知っていただけたら幸いです。(A)

- ◆高専機構広報委員会
- 河村 潤子
(高専機構理事)
- 小田 公彦
(高専機構理事)
- 前 晋爾
(旭川工業高等専門学校長)
- 井口 泰孝
(八戸工業高等専門学校長)
- 藤本 光宏
(小山工業高等専門学校長)
- 小野 紘一
(舞鶴工業高等専門学校長)
- 遠藤 一太
(呉工業高等専門学校長)
- 藤田 正憲
(高知工業高等専門学校長)

- 江端 正直
(熊本電波工業高等専門学校長)
- ◆編集委員会
- 綾部 隆
(久留米工業高等専門学校教授)
- 松岡 高弘
(有明工業高等専門学校教授)
- 日高 一宇
(北九州工業高等専門学校教授)
- 馬越 幹男
(久留米工業高等専門学校教授)
- 久留米工業高等専門学校総務課
- 国立高等専門学校機構企画課